

キャリアデザインを超えて

理系PIをめざすための準備プログラム

刺激を受ける / トップサイエンティストと交わる①

vol.17



TOHOKU
UNIVERSITY

海の循環や水温などの成層構造と気候との関係を扱う海洋物理学の研究者だった私が、どのようにして海洋生態系変動に関する分野融合研究をめざすWPI-AIMECを率いるに至ったのか。海の物理的な側面への強い関心で突き進んだ大学院生時代から化学・生物過程に関心を広げてきた中堅・シニア研究者時代までの研究の志向の変遷、および、大学教員としての立場と国立研究開発法人の研究員の立場、国際プロジェクトの推進委員の立場などを掛け持ちしてきた経歴について振り返ります。研究の志向の変遷の面にも、経歴の面にも、共通して効いていたのは、今にして思うと「計画的偶発性理論」的な態度や振る舞いだったのかもしれないという感想にも触れます。

TOPIC ~海洋若手会から**WPI-AIMEC**までの
40年を振り返る~

SPEAKER

須賀 利雄
Toshio SUGA

東北大学・海洋研究開発機構
変動海洋エコシステム高等研究所
(WPI-AIMEC) 研究所長

VENUE / DATE

東北大学川内北キャンパス
教育・学生総合支援センター4階 大会議室
2025.8.2 sat.13:00-15:00

対面／オンデマンド受講どちらでも可

東北大学高度教養教育・学生支援機構
Institute for Excellence in Higher Education, Tohoku University